

腎友会だより

2019年国会請願 署名ありがとうございました

昨年11月より行いました国会請願の署名にご協力ありがとうございました。

山陰労災病院での署名数は「腎疾患総合対策」に451筆と「難病・長期慢性疾病・小児慢性特定疾病」に279筆となりました。

この請願は、腎疾患総合対策の早期確立を要望する事と難病・長期慢性疾病・小児慢性特定疾病の総合的に推進する国会議員の後押しとする力となる。

この署名は令和2年3月19日に県腎友会の代表が国会議員会館(東京都)に出向き県関係の選出の議員に手渡し予定になっています。

腎友会の先人が築き上げたこの請願の取り組み



2019年3月14日国会議員会館にて

は死闘の中での成果である。その結果私たち33万人の患者は、医療費の助成や、数々の恩恵を受けることができるのです。すべての患者のためと自身のための活動を、今後ともご協力をよろしく願います。

ありがとうございました。

お知らせ

鳥取県腎友会は2月15・16日にうなばら荘(日吉津村)で会員一泊研修会を開催する。

研修会、15日は13:30より受付を開始する。14:00から「医療費の変遷と今日の医療費の仕組み」と題して、県ささえあい福祉局しようがい福祉課・谷後輔課長が行う。

15・15から県役員会を行う。18:30から夕食(懇親会)。16日10:00には西部総合事務所保健福祉事務局障がい支援課・保健師による「メンタルヘルス研修」心の健康について考えよう」の講演がある。参加費は会員は一万円、会員以外は一萬二千元(講演会のみ聴講は無料)参加希望の方は各支部長に申し出てくだされ。会場は、うなばら荘(西伯郡日吉津村)今吉218 電話0859・27・2018)お問い合わせは鳥取県腎友会事務局0857・30・2727(担当山本一登)

第8回 世界腎臓デーin米子

第8回世界腎臓デーin米子が令和2年3月15日(日)米子コンベンションセンターで開催される。主な内容は、講演会が第7会議室【6階】で13:15「慢性腎臓病(CKD)とは？」

山本腎臓内科医師、「糖尿病と腎臓病」宮本糖尿病・代謝内科医師、「腎臓病と高血圧」水田循環器内科医師、「慢性(糸球体)腎炎とは？」林小児科医師、看護師・薬剤師・管理栄養士等による講演。

●イベント
展示 情報プラザ(1階)

12:00「腎臓病に関する簡易検査(腎臓エコー・尿検査・味覚検査・血圧測定など)その他、医療・健康相談・腎臓病クイズなど。

主催/山陰労災病院
共催/鳥取県西部医師会



クレアチニン(CR)

で作られる老廃物で、腎臓から排泄されます。そのため透析を始める前は腎機能がどれくらい働いているかを調べる指標として用いられ、透析導入後は、尿素窒素と同じように透析で老廃物を除く事が出来ているかを見る指標として用いられています。

監修・武蔵野徳洲会病院 鈴木洋通先生
【ぜんじんきょう・293】



★手指消毒
★マスクをつけてください

★病院に向かう前にご家庭で体温を測ってください。
体温が37度以上、咳、鼻水、関節痛、体がだるいなどの症状があるときは
ジンセンター(0869-331-8181)にお電話をしてください。
「人工透析診療報酬減額」の記事が新聞に掲載されていた。患者30万人、医療費1・6兆円で膨らむ医療費削減が焦点になりつつある。このような状況で腎友会の会員を増やすことで、国会請願がより大きな力になる。みんなが安心して透析を受けられる。そして自分自身も安心出来る。会是最善を尽くしていきます。

